令和３年度事業報告書

（利根商生による生活支援）

社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会

（３年度重点項目のまとめ）

社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会は、「地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくりを推進すること」を使命としている。令和３年度は下記の４点を重点項目として取り組んだ。

① 誰もが安心でき安全でゆとりを感じるまちづくり
② みんながいきいきゆとりあるまちづくり
③ なかまとつくる安心できるまちづくり
④ みまもり支える安全なまちづくり

① については、みなかみ町と連携して令和４年度から令和８年度までの５カ年の「第２期みなかみ町地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定した。また「生活支援体制整備事業」や「重層的支援体制整備への移行準備事業」などをみなかみ町から受託して地域福祉推進を図った。「かいタク」など地域課題解決のための生活支援の益々の充実が求められる。引き続き、関係者とともに必要とされる課題の把握に努め、必要な支援を試みる。

② については、みなかみ町からの受託事業である介護予防事業や、住民主体のサロン活動の推進を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、活動の縮小、中止を余儀なくされた。福祉教育については、各学校の協力をいただきながら福祉に対する啓発に取り組んだ。また、住民参加型福祉サービスとして、「ゴミ出し支援」や「銀行等への移送サービス」を開始した。こうしたサービスと介護保険法や障害者総合支援法の制度によるサービスとを組み合わせて自立した在宅生活を続けられるよう支援をしていく。

③ については、地域でお互いに支え合い、安心できるまちづくりを目指してボランティア活動などの充実の他、法人の事業継続計画の策定に取り組んだ。令和３年度は国土交通省の「雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査」の補助を受け、関係者の協力をいただきながら除雪支援体制整備を検討した。引き続き安全な除雪の啓発、公私の役割分担について検討が必要。法人の事業継続計画については、当会が運営する介護保険事業所などのサービス事業所の事業継続計画の策定とともに引き続き取り組み、災害時等でも町民の生活を守る取組を進めていく。

④ については、「生活困窮者自立相談支援事業」や「日常生活自立支援事業」、「生活福祉資金貸付」や地域包括支援センターの「権利擁護事業」などの相談支援事業に取り組んだ。新型コロナウイルスによる生活相談が多くあり、今後も「福祉分野」以外の生活全般に関係する機関・団体との関係性の強化が不可欠となる。地域共生社会実現のため、「8050」「ひきこもり」「ヤングケアラー」といった新たな課題についても重層的支援体制整備への移行準備事業による関係機関との連携により「断らない支援」「寄り添った支援」を展開していき、信頼される社協を目指していく。

１．　法 人 運 営

理事会、監査会、評議員会の開催の他、会務の運営、会費等の募集、事業継続計画の策定に取り組みました。

会議の開催内容は、下記のとおりです。

【理　事　会】

期　　日	議　案　内　容　等
R3.6.8	（報告） 1. 会長の職務執行状況について（R3.3.1からR3.5.31） （議案） １．令和２年度みなかみ町社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業収支決算並びに公益事業収支決算の認定について 【監査報告】 2. 令和３年度役員等賠償責任保険契約締結について 3. 福祉サービス第三者委員の選任について 4. 評議員の推薦について 5. 評議員会の招集について
R3.6.23	（議案） １．社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会正・副会長の選任について
R3.9.17	（報告） 1. 会長の職務執行状況について（R3.6.1からR3.8.31） （議案） 1. 令和３年度みなかみ町社会福祉協議会第１次補正予算（案）について 2. 令和３年度みなかみ町社会福祉協議会表彰規程の該当者について 3. 令和３年度福祉ボランティア顕彰受賞者の選考について 4. 令和３年度「第１回コロナをテーマに川柳」優秀作品の選考について 5. 令和３年度小中学生福祉作文・ポスター優秀作品の選考について 6. 評議員会の招集について
R4.3.7	（報告） １．会長の職務執行状況について（R3.9.1からR4.2.28） （議案） １．社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会第２次補正予算（案）について ２．社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会令和４年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について ３．社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会事務局長の選任について ４．評議員会の招集について

【評 議 員 会】

期　　日	議　案　内　容　等
R3.6.22	（報告） 1.　会長の職務執行状況について（R3.3.1からR3.5.31） 2.　令和３年度役員用賠償責任保険契約の締結について 3.　福祉サービス第三者委員の選任について 4.　評議員の選任について （議案） １．令和２年度みなかみ町社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業収支決算並びに公益事業収支決算の認定について 【監査報告】 ２．みなかみ町社会福祉協議会理事・監事の選任について
R3.10.1	（報告） 1.　会長の職務執行状況について（R3.6.1からR3.8.31） 2.　令和３年度みなかみ町社会福祉協議会表彰規程の該当者について 3.　令和３年度福祉ボランティア顕彰受賞者の選考について 4.　令和３年度「第１回コロナをテーマに川柳」優秀作品の選考について 5.　令和３年度小中学生福祉作文・ポスター優秀作品の選考について （議案） １．令和３年度みなかみ町社会福祉協議会第１次補正予算（案）について
R4.3.23	（報告） １．会長の職務執行状況について（R3.9.1からR4.2.28） ２．社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会事務局長の選任について （議案） １．社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会第２次補正予算（案）について ２．社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会令和４年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について

【その他会議】

期　　日	議　案　内　容　等
監査会 R3.5.28	令和２年度みなかみ町社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業収支決算並びに公益事業収支決算監査
評議員選任・解任委員会 R3.6.15	みなかみ町社会福祉協議会評議員の選任について
福祉サービス第三者委員会 R3.12.3	① 福祉サービス第三者委員会設置要綱について ② 委員長・副委員長の選出

２．生活福祉資金および高額療養費つなぎ資金貸付

低所得者、障害者世帯、高齢者世帯に対する生活福祉資金の貸し付けについては、生活保護に至るまでのつなぎのために緊急小口資金の利用があった。令和２年から始まった新型コロナウイルス感染拡大の影響による「特例貸付」事務も実施した。国民健康保険加入者に対する高額療養費のつなぎ基金貸付の相談は無かった。

令和３年度の新規貸付件数（件）

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通常	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0
コロナ	186	22	28	40	19	16	16	9	9	13	0	2	7

令和３年度末の貸付金額と償還残高

項目	貸付件数	貸付合計	償還残高（延滞利子含む）	備　考
福祉・教育・小口	213件 （156件）	51,783,313円 （41,227,313円）	50,382,105円 （39,489,572円）	３年度末貸付合計の内、コロナ特例以外は約1,500万円
総合支援資金	206件 （93件）	132,196,550円 （58,946,550円）	131,481,350円 （46,731,350円）	３年度末貸付合計の内、コロナ特例以外は約100万円
離職者支援資金	２件	2,798,812円 （2,798,812円）	2,332,841円 （2,357,355円）	制度終了のため新規貸し付け無し

【（　　）内は令和２年度末の数値】

３．日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害のある方で判断能力が不十分の方々の権利擁護に資することを目的に、専門員及び生活支援員による金銭管理等日常生活の援助を行った。

◆日常生活支援員　　８人

◆利用者一覧表（令和３年度契約中）

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
利用者数	10（新規３）人	３人	１人	14人

◆月別援助時間一覧表(単位：時間)

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
時間	156	16	14	17	14	15	13	9	11	13	12	12	10

４．高齢者福祉事業・児童福祉事業

みなかみ町からの委託により高齢者の自立支援を目的とした事業を実施した。また、水上児童館の受託運営により、児童の放課後に安全に遊べる場所の提供をおこなった。

（１）自立支援型ホームヘルプサービス事業の実施

町介護保険のサービスの認定にはならないが、日常生活に支援が必要な高齢者へのホームヘルプサービスを実施した。

◆月別利用状況一覧表（生活援助）

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
回数	51	5	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4
実利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

◆月別利用状況一覧表（通院介助）

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
回数	127	8	10	8	15	11	18	13	17	8	4	6	9
実利用者数	8	3	3	4	3	4	5	4	5	3	2	3	5

（２）地域自立生活支援事業の実施

①高齢者温泉活用交流事業

新治地区の民宿・旅館を会場に趣味活動やレクリエーション、健康体操を行い在宅福祉の推進と介護予防を目的としていたが、新型コロナウイルス感染防止のため全行程中止。

②健康教室

新型コロナウィルス感染症拡大の状況を見ながら、地域の公民館や会館を会場とし、健康体操を中心に認知症予防、ゲームなどを行い住民の健康の維持・改善を図ることを目的とし実施した。また、休止時期には「不活発化」等が懸念される方をピックアップし、個別に生活状況の確認や体操指導を行った。

内容	月夜野地区	水上地区	新治地区
開催か所	12 か所	4 か所	1 か所
延利用者数	369 人	86 人	17 人

③認知症カフェの運営

ア）ふれあい交流館会場、のぞみ館会場で予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、全日程中止となった。

イ）「認知症カフェイベント」　新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

④送迎付き健康教室

介護予防が必要な高齢者の閉じこもり防止や体力の現状維持及び向上を図ることにより、介護予防への自主的な取組と自立した生活ができるよう実施する。

◆実施回数一覧表（単位：回）

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水上	9	－	－	1	1	－	－	2	2	2	1	－	－
新治	9	－	－	-1	1	－	－	2	2	2	1	－	－
合計	18	－	－	2	2	－	－	4	4	4	2	－	－

◆参加者数一覧表（単位：人）

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水上	75	－	－	8	9	－	－	17	16	17	8	－	－
新治	89	－	－	6	11	－	－	22	21	23	6	－	－
合計	164	－	－	14	20	－	－	39	37	40	14	－	－

（３）地域包括支援センターの委託経営

①総合相談支援事業

高齢者の心身の状況や生活実態、必要な支援等を幅広く把握するため相談窓口を設置し、適切な支援を迅速に行うための体制づくりを行う。

・相談件数　　６８４件

②介護予防サービス支援計画事業・介護予防支援事業

事業対象者や要支援者となった人の自立に向けたケアマネジメントを行うため、保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員等を配置し、必要に応じて指定居宅介護支援事業所に委託しケアプラン作成業務を行った。

・配置　６名（保健師等２、社会福祉士２、主任介護支援専門員２）

③権利擁護事業（高齢者支援ネットワーク・成年後見制度利用支援事業）

認知症高齢者に対し成年後見制度に基づき手続きを行うほか、制度の周知を行った。また高齢者の消費者被害、虐待等に対応した。

・消費者被害対応　　３件
・高齢者虐待防止対応　３件
・成年後見相談　　７件

④包括的・継続的ケアマネジメント事業

個々の高齢者の状態や変化に応じた介護予防のケアマネジメントを行う必要から、地域のケアマネジャーの質の向上や抱える困難事例等に対し、必要な相談や助言、指導等の支援を行うとともに、町が抱える課題などの情報をグループワークなどにより共有し解決に向けた検討を行った。

・地域ケア推進会議　医療・介護・認知症部会　　６回
・地域ケア個別会議　　６回
・主任ケアマネ会議　　６回
・ケアマネ連絡会議　　６回

（４）みなかみ町立水上児童館の管理運営

令和２年度より、みなかみ町から指定管理者に指定され、利用児童個々のペースに応

じ、心身の健康の増進、情操を豊かにできる育成活動を行った。

運営状況一覧

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日	269	23	13	26	25	22	24	26	24	24	22	14	26
利用者	2280	273	144	326	272	149	211	210	228	210	105	61	91

（５）在宅福祉サービス事業の実施

ア）給食サービス事業

ひとり暮らし高齢者の孤立感解消とバランスのとれた食生活を確保するため、希望者に週１回昼食時にお弁当の宅配を行った。また実施にあたっては、配達にボランティアの協力を得た。

◆月別実利用者数（単位：人）

実利用者	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月夜野	39	31	28	29	30	27	28	29	27	29	28	28	29
水上	40	27	25	25	26	25	29	28	27	26	25	26	25
新治	30	25	23	23	21	23	29	22	23	23	23	23	21
合計	109	83	76	77	77	75	86	79	77	78	76	77	75

◆月別延べ利用者数（単位：人）

配食数	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月夜野	1425	136	104	109	135	105	134	113	105	116	109	110	149
水上	1215	97	92	113	95	100	124	101	99	93	94	99	108
新治	1098	91	90	109	82	89	112	82	83	89	85	87	99
合計	3735	324	286	331	312	294	370	296	287	295	288	296	356

イ）高齢者等おむつ購入助成事業

在宅における高齢者の介護者負担の軽減と利便性向上のため、紙おむつの販売、購入助成を町の委託事業により実施した。

・延べ利用者数　　３，０２７人

・在宅要介護重度高齢者紙おむつ等支給者延べ人数　　１４５人

（６）介護機器の貸し出し

在宅福祉の推進と介護者の負担軽減を図るため、介護機器の貸し出しを実施した。

◆介護機器の種類と貸出台数

種　　類	貸出台数（台）			
	月夜野地区	水上地区	新治地区	合計
介護用ベッド（手動式）	0	0	1	1
電動介護用ベッド	5	0	6	１１
車いす	２０	1	6	２７
ポータブルトイレ	0	0	5	5
ピックアップ歩行器	1	0	0	1

（７）ふれあい・いきいきサロン設置推進

家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者等を対象に、交流や仲間づくりの場を「ふれあい・　いきいきサロン」と総称し、各地域での自主的運営による、ふれあいサロン設置の支援　と事業推進をはかった。

また、今年は新型コロナウイルス感染症防止のためサロン活動の自粛等があった。

◆ふれあい・いきいきサロン一覧（令和４年３月末現在数値）

サ ロ ン 名 称	実 施 場 所	延べ参加者数	実施数	活 動 内 容 等
1.こすもす会	老人福祉センター			軽体操・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
2.小和知地区ふれあいサロン	小和知公民館	０人	０回	コロナ休会①
3.いきいきつきよのサロン	月夜野会館			軽体操・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
4.布施宿いきいきサロン	布施宿集会所	１３７	６回	軽体操・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
5.ひばり会	老人福祉センター			軽体操・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
6.にこにこサロン	下区集落センター	２５	２回	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
7.あじさい会	真政公民館	４６	５回	軽体操・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
8.さわやか広場	後閑集落センター	３年度退会①		
9.サロン　テラマ	寺間集会所	１８７	２４回	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
10.湯原歌う会	湯原会館	２１６	１２回	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
11.サロン川上	南部生活改善センター	１７	１回	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
12.高日向サロン	高日向会館	０	０回	コロナ休会②
13.サロン鹿野沢	鹿野沢会館	３３	２回	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
14.サロン大穴	大穴会館	R３年度退会②		

15.赤谷サロン	赤谷公民館	１１３	８回	軽体操・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
16.浅地お楽しみ会	浅地公民館	Ｒ３年度退会③		
17.猿ヶ京ふれあいサロン	猿ヶ京多目的集会場	４６	５回	軽体操・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ
18.阿能川サロン	阿能川会館	０	０回	コロナ休会③
19.谷川あじさい会	谷川会館		１回	軽体操・ﾚﾘｴｰｼｮﾝ
20.ＯＫＢ＆昔	小日向会館			ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・軽食
21.入恋サロン	遊神館			ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・食事 温泉保養
22.さろん川角	常生館	０	０回	コロナ休会④
23.布施いきいきｻﾛﾝすみれ会	布施農事研修所	３８	２回	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ･お喋り
24.谷地いきいきｻﾛﾝ	谷地公民館	０	０回	コロナ休会⑤
25.今宿ふれあいいきいきｻﾛﾝ	今宿会館	１０３	６回	ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ･お喋り
26.ゆけむり長寿会	足湯食堂	３７３	６７回	ラジオ体操（45回） GG（18回）、お喋り
27.須川ゆうゆうサロン	須川公民館	０	０回	コロナ休会⑥
28.新生ふれあいいきいきｻﾛﾝ	上羽場集会所	２０	１回	８０歳以上の参加者宅を訪問
29.柳沼サロン	柳沼集会所	７２	５回	脳トレ体操

（８）老人クラブ活動との連携・助成及び生きがいと健康づくり

老人クラブ連合会の事務局を担当し連携をはかった。

みなかみ町老連新治支部理事会

５．障害児者福祉

障害福祉サービスを中心に障害者福祉の推進をはかった。

（１）障害者ホームヘルプサービス事業

障害者総合支援法の障害サービス事業所として、居宅介護事業、同行援護、移動支援事業を実施した。

◆月別延べ利用者、実利用者（居宅介護事業・同行援護事業の合計）（単位：人）

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延利用	1732	146	139	155	143	141	148	146	149	143	131	133	158
実利用	22	18	19	21	19	19	19	20	19	20	19	20	20

◆移動支援（町からの委託事業）実利用者２人　延べ利用６０回

（２）障害者デイサービス事業（基準該当生活介護・自立訓練事業）

障害者総合支援法による基準該当生活介護・自立訓練事業としてデイサービス事業を実施した。

◆月別実利用者（単位：人）

実利用者	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月夜野	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
水上	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
新治	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5

◆月別延べ利用者（単位：人）

延べ利用者	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月夜野	159	13	13	13	13	13	13	13	13	12	16	11	16
水上	323	26	29	28	29	26	29	29	28	28	27	22	22
新治	125	8	9	9	9	8	9	12	13	11	12	12	13
合計	607	38	32	44	49	47	47	47	44	34	42	41	49

（３）町報朗読テープの配布

視覚障害者の方へ町報の朗読テープを配布し、視覚障害者福祉の推進をはかった。

朗読には朗読奉仕ボランティアの方の協力を得た。

○利用者数　３人　　○朗読ボランティア　１人

６．母子・寡婦福祉

母子会と協力し、母子会活動の支援、母子福祉の推進に努めた。

７．ボランティア活動の推進

ボランティアセンターを設置運営し、ボランティア活動の推進をはかった。

□開館相談日：　毎週　　月曜～金曜日（祝祭日・年末年始を除く）

□時間帯　　：　午前８：３０～午後５：３０

（１）コーディネート・相談事業の実施

○ボランティア登録・斡旋・相談・保険加入事務を実施した

○ボランティア登録・斡旋・相談・保険加入事務を実施した

ボランティア保険加入者　　９０２人

ボランティア行事保険加入　　５件（１９０人）

ふれあいサロン傷害補償　　２１人（３２７人）

（２）研修事業

①ボランティア養成研修会の実施

１）　人材育成事業として手話奉仕員養成講習会（入門課程）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

②ふれあいいきいきサロン活動の推進

１）ふれあい・いきいきサロン代表者連絡会

令和４年３月２５日（金）　みなかみ町保健福祉センター　２１名

２）地区別サロン交流会

月夜野・水上・新治各地区で全体会を行い、交流を図る。

新型コロナ感染拡大防止のため中止

３）県社協主催　ふれあい・いきいきサロン研修会

・第１回利根沼田ブロック事務担当者会議

令和３年６月１７日（水）　沼田市保健福祉センター　５名

・第２回利根沼田ブロック事務担当者会議

令和３年１２月６日（月）　沼田市保健福祉センター　５名

・利根沼田ブロックふれあい・いきいきサロン研修会兼ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ研修撮影会

令和４年２月１８日（金）　利根沼田文化会館（会議室）　２１名

内容：コロナ禍でもできるレクリエーション

群馬県レクリエーション協会　理事長　稲山宏一氏

※事例発表（今宿ふれあいいきいきサロン　佐藤誠会長）は

Zoom で録画し、研修と併せて後日 DVD を作成し配布

（３）介護支援ボランティアの推進

介護施設へのボランティア活動を通じて、高齢者や住民の地域貢献や社会活動奨励するとともに自らの介護予防や健康増進を推進し、より健康で生きがいのある生活を目指し平成２９年７月よりボランティアポイントを付与して推進している。

・登録ボランティア　　１１４人
・実活動人数　　３７人
・延べポイント数（１００ポイント＝１時間）　１１５，２００ポイント
・登録施設数　　１１施設
・ボランティア活動実績のあった施設　　２施設

（４）地域への支援

①民生委員、地区の協力員により１人暮らし高齢者の見守りを実施した（６人）。

②除雪ボランティア活動の推進

登録除雪ボランティアと連携し、見守り及び除雪活動

支援のべ２１件　活動者延べ８８人（うちﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ１１人）

③ 月夜野ボランティア連絡協議会と協力し、地域福祉の向上に努めた。

（５）広報啓発事業

①福祉ふれあいフェスティバルでボランティア活動を啓発した。

②ホームページや SNS 等で広報や啓発活動を実施した。

（６）収集ボランティア活動の支援

ペットボトルキャップ収集

令和３年度　　１，８２４㎏　　７８４，１８７個
令和３年度までの累計　　６８，５５７㎏　　１１，９５１，１６６個
ポリオワクチン数（累計）　　１１，９８１人

８．福祉教育の推進

町内小学校、中学校、高校の全校を福祉教育推進校（福祉協力校）として継続指定し、活動資金の助成と福祉教育の推進をはかった。

９．寄付金品の受入

社会福祉の推進及び福祉基金の積立を目的に寄付金品の受入を行った。

○寄付（金銭）　　１３件　　６９０，９０５円

１０．共同募金・歳末たすけあい運動の推進協力

赤い羽根共同募金事業、歳末たすけあい運動に協力し配分金を受け以下の事業を実施した。

１）一般募金配分事業

①在宅介護者リフレッシュ事業

在宅介護者へのマッサージと介護相談を実施（全４回、２７人参加）

②福祉作文・ポスターコンクール（小中学校児童・生徒）

応募者数　作文の部　２９点　ポスターの部１８点

２）歳末たすけあい募金配分事業

①歳末まごころ便宅配事業（令和３年１２月・７０歳以上のひとり暮らし世帯）

・配食数８１７食（月夜野地区３３１食・水上地区２４８食・新治地区２３８食）

②福祉教育推進校事業　（全小中高校１１校）活動費助成

③ひとり暮らし高齢者昼食会

新型コロナ感染防止のため中止

④ ひとり暮らし高齢者と中学生との交流会

歓談やゲームなどをとおして高齢者と中学生の世代間交流を図り、お互いの理解や親睦を深めた。　令和３年１１月３０日実施　高齢者９名、中学生１０名

⑤ たかさご弁当（令和３年１２月・８５歳以上の２人暮らし高齢者世帯）

・配食数　３８食（月夜野地区１７食・水上地区６食・新治地区１５食）

３）福祉車両貸出事業

外出支援に車いすごと同乗できる福祉車両をレンタカー業者との提携で貸出補助を実施し

た。

◆月別利用状況一覧表（福祉車両貸出事業）（単位：件）

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
貸出	8	0	1	0	0	1	1	1	3	1	0	0	0

１１．心配ごと相談・法律相談の実施

心配ごと相談には、町行政相談委員、人権擁護委員、民生委員各位があたり、法律相談には弁護士を依頼し、様々な相談に対応した。

○開設日数　・心配ごと相談１２回　・法律相談１２回

○延相談者数　・心配ごと相談　９人　・法律相談　１９人

◆月別相談状況一覧表（心配ごと相談・法律相談）（単位：件）

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
心配ごと	9	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	2	3
法律	19	1	3	0	1	0	1	3	4	1	3	0	2

１２．福祉関係団体の活動助成、事務局担当

地　区	事　務　局　担　当　団　体
月夜野	・利根郡老人クラブ連合会・みなかみ町老人クラブ連合会 ・老人クラブ連合会月夜野支部・身障者福祉協会 ・母子会・手をつなぐ親の会・ボランティア連絡協議会
水　上	・老人クラブ連合会水上支部
新　治	・老人クラブ連合会新治支部

１３．福祉有償運送事業

要介護状態や身体の障害等により日常生活において、ひとりでの外出が困難な方を対象に実施した。　　○利用登録者数　　１３９人（Ｒ４／３月末）

◆月別実利用者、延べ利用者(単位：人)

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用	54	22	20	29	27	27	25	31	26	27	21	27	34
延利用	668	43	35	58	63	52	63	63	57	58	44	59	79

１４．生活困窮者自立相談支援事業

（１）群馬県社会福祉協議会より委託事業として、生活上の困難を抱えた方の支援を行う相談窓口を設置した。

相談支援活動集計表（延べ件数）

項目	年間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電話相談	112	6	6	4	10	12	4	7	15	17	11	12	8
訪問	26	4	4	5	2	1	2	2	0	0	2	2	2
同行支援	15	1	0	0	2	2	1	1	3	2	1	0	2
面談	206	21	24	32	19	18	16	12	21	7	2	4	2
所内会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援調整会議（プラン策定）	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
支援調整会議（評価実施）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他会議	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
他機関との電話照会等	51	1	3	4	4	5	4	5	6	11	5	2	1
その他	46	1	1	0	1	6	5	4	4	5	6	8	4

（２）フードバンク事業

町内の事業者や町民から寄付物品を生活困窮者へ提供した。

寄付実績　　５事業所　　個人 10 人

フードバンク配布延べ利用者（人）

内容	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
配布	56	0	4	7	6	1	3	4	3	8	10	5	5

１５．地域福祉事業

（１）生活支援体制整備事業（みなかみ町委託事業）

1）地域のニーズと資源の状況の見える化、問題提起

２）地縁団体等多様な主体への協力依頼などの働きかけ

３）関係者のネットワーク化

４）目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一

５）生活支援の担い手の養成やサービスの開発

６）ニーズとサービスのマッチング

（２）重層的支援体制整備事業への移行準備事業（みなかみ町委託事業）

1）町民のニーズ及び実態調査等の実施及び検証、考察

２）説明会、研修会の実施

３）専門職の人材発掘及び育成

４）多機関協働事業参加団体の抽出

５）福祉協力推進店の拡充

６）就労支援としての雇用受け入れ先の開拓

７）災害時の要援護者の抽出、避難方法の検討

（３）雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査（国土交通省補助事業）

１）「先進地を学ぶ」雪下ろしの安全対策塾、アンカー見学

２）「雪下ろし安全講座」雪下ろしの現状と安全性を理解し今後の対策を考える

３）資機材の整備と除雪支援

１６．啓発・その他

（１）広報紙の発行

社協広報紙「ひだまり」の全戸配布　　年４回（５月・８月・１１月・２月）

（２）第１５回福祉ふれあいフェスティバル(式典のみ実施)

令和３年１０月１７日（日）　みなかみ町保健福祉センター

○介護功労者表彰　　石倉増江（石倉）　神林戦一郎（上津）

○感謝　　（株）丸久物産（上牧）　水上走ろう会（小日向）

○福祉ボランティア顕彰　田村良美（小川）　松井まつえ（上津）

髙柳桂子（月夜野）　（有）ICHIKEN（小仁田）

○コロナ川柳入賞者

最優秀賞　藤田俊彦（石倉）　「巣ごもりで　家計はピンチ　肥える腹」
優秀賞　　石坂作次（鹿野沢）「金メダル　コロナの鬱を　忘れさせ」
優良賞　　佐藤正義（新巻）　「マスク顔　誰か解らず　失礼し」
優良賞　　阿部長光（上牧）　「コロナとは　おいたからだに　ハリをさす」

○小中学生福祉作文ポスターコンクール入選者表彰

作文	小学生低学年の部	２人	ポスター	小学生低学年の部　３人
	小学生高学年の部	６人		小学生高学年の部　６人
	中学生の部	６人		中学生の部　４人

１７．介護保険事業関係

介護保険法指定事業者として【居宅介護支援事業】・【訪問介護事業】・【通所介護事業】を実施した。

【居宅介護支援事業】

介護保険法指定事業者として、在宅の要介護者が介護保険から給付される居宅サービ 等を適切に利用できるよう、要介護者の依頼を受けて利用する介護サービスの種類・内容 を定めた居宅サービス計画の作成、居宅サービス事業者等との連絡調整などを実施した ほか、介護保険認定に係る調査を受託実施した。

○介護認定者延べ利用者数　３，７６１人（前年比　１０２％）
○予防支援等延べ利用者数　６９５人（前年比　９９％）
○認定調査件数　２９件（前年比　２１件増）

＊別紙１、別紙１－１参照

【訪問介護事業】（ホームヘルパー派遣）

介護保険指定事業者として、訪問介護員（ホームヘルパー）により、要支援者・要介護者 等の心身の特性を踏まえて、要支援者、要介護者が可能な限りその居宅において、安心して 自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助・通院介助等その他の 生活全般にわたる必要な支援を行った。

○利用者数（累計）　１，６３４人（前年比　１１１％）
○延べ利用日数（累計）１４，５４７日（前年比　１０４％）

＊別紙２参照

【通所介護事業】（デイサービス）

介護保険事業者として、要支援者、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、デイサービスセンターにおいて必要な日常生活の世話及び入浴・食事の提供等介護サービスを提供した。

○延べ利用者数　　２３，４０４人（前年比　１０１％）

○定員に対する年間利用稼働率

名　　称	稼　働　率
デイサービスセンターほたるの苑	７６．６％
水上デイサービスセンター	６９．８％
新治ふれあいセンター	８１．２％
全　　体	７５．８％

＊別紙別紙３－１、別紙３－２参照

１８．障害福祉サービス事業所ぴっころ就労継続Ｂ型事業所の運営

所　在　地　　みなかみ町月夜野 644－2

事業開始日　　平成２９年１０月１日

入所定員　　２０人

専任指導員　　５人（常勤換算）

敷地面積　　２，５６２．８３㎡

建物面積　　３５２．９９㎡

通所者の現況　　１９人（令和４年３月３１日現在）

男女別　男１１人　女８人

地区別　月夜野地区　１１人

水上地区　１人

新治地区　６人

沼田地区１人

年齢別

年齢	１０代	２０代	３０代	４０代	５０代	６０代
人数	０人	１２人	３人	２人	２人	０人

障害の状況　知的　１８人

身体　１人

うち重複　２人

就 労 実 績５人　ユニクロ（沼田市）　平成１５年７月２３日付

草笛の里（みなかみ町）　平成１６年４月１日付

電気化学工業（株）八木原寮(渋川市)　平成１８年１１月１日付

村田木工所　平成２１年３月３１日付

内田病院　平成２１年１０月１日付

通 所 手 段　自主通所（徒歩・自転車・バス・家族送迎）

開所日・時間　月曜日～金曜日　午前９時～午後４時（但し：１２月～３月午後３時）

休　所　日　土曜日・日曜日・国民の祝日

夏季休暇　８月１３～１６日 年末年始１２月２９日～１月３日

他、休日販売等行った場合には月曜日等を振替休所とした。

作 業 内 容　受託作業…ＮＴＴ公衆電話室清掃・町有墓地及びトイレ清掃

月夜野きのこ園・丸久物産・他、内職・作業請負

自主商品製作・販売…パン・木工品・和紙工芸品・縫製品・菓子等

年 間 行 事　新型コロナウイルス感染防止のため中止

観桜会・春秋バス旅行・買い物学習・映画鑑賞会・クリスマス会

誕生会・調理実習・視察研修・外食会・体験学習その他

月　日	内容	場　　所	内　　容	参　加　人　数		
				通所者	保護者	指導員・事務局
中止	観桜会(4･5･6･7月誕生日会)	沼田公園・ﾗﾝﾁﾋﾞｭｯﾌｪ	さくら花見・昼食			
中止	愛のチャリティー芸能大会	カルチャーセンター	販売			
中止	映画鑑賞会	イオンモール高崎	映画鑑賞			
中止	視察研修	足利市・こころみ学園	視察			
中止	あいあいレクリエーション	前橋市・群馬アリーナ	スポーツ交流			
中止	第三ブロック交流会	嬬恋郷土歴史博物館　他	交流会			
中止	福祉ふれあいフェスティバル	町保健福祉センター	自主製品販売			

中止	（8･9･10･11 月誕生日会兼）					
中止	親子研修旅行	ムーミンバレーパーク	旅行			
中止	ふれあい交流会	カルチャーセンター	ミュージカル鑑賞			
中止	ぴっころクリスマス会	ぴっころ	アーツ前橋見学　他			
中止	12･1･2･3 月生まれ誕生会	ぴっころ	大掃除			
中止	男）ゆうあい作品展見学	沼田市中央公民館　他	見学・昼食会			
中止	女）調理実習	町保健福祉センター	調理実習			
中止	男）調理実習	町保健福祉センター	調理実習			
中止	女)ゆうあい作品展見学	沼田市中央公民館　他	見学・昼食会			
他）沼田市役所や振興局での販売会など、実施。また、各種イベントへの販売参加もあります。						

（開所日数）　　２４０日
（延べ通所人数）　　４，５３６人
（年間総売上）　　１０，８５０，１７９円
（配分金支払い）　　４，５４５，１０２円（１人月平均１９，９３４円）

１９．子どもの生活・学習支援事業

・開催日数　　３０日
・登録人数　　１０人
（中学１年　４人、中学２年　３人、中学３年　１人、小学生　２人）
・延べ参加生徒数　　１０５人　　高校入学者　　１人
・支援体制　　支援員　　塾経営者　１名、大学生　１０人
開催日　　３～４人
・支援対象者　町内居住、生活保護受給世帯、就学援助制度の準要保護世帯、児童扶養手当受給世帯、県が必要と認める世帯の中学生
・支援内容
１）　　生徒に対する居場所の提供
日常生活習慣の形成、社会性の育成、子どもが安心して通える場所の提供
２）　　生徒等に対する学習支援
高校受験のための進学支援や、学校の勉強の補習、宿題の習慣づけ
３）　　その他、群馬県が認める生徒等の生活習慣・学習習慣の確立や学習意欲の向上に資する支援